

③ 在宅医療・介護連携推進事業について

目 的

医療と介護の両方が必要な状態になっても、自宅等住み慣れた生活の場で自分らしい生活を続けられるよう、地域における医療・介護の関係機関が効果的に連携し、包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供体制の整備を推進します。

【 国が示す8つの事業とそのおもな実績 】 委託先：鶴岡地区医師会、鶴岡市立荘内病院

（１）地域の医療・介護の資源の把握

在宅医療地域資源マップ等の情報整備を図り、関係機関へ共有します。

【R7実績】

- ・ほたポンデータ提供・活用推進（年1回更新）
- ・訪問診療等実態調査および分析（年1回）

（２）在宅医療・介護連携の課題の抽出

地域の医療・介護に関する課題を抽出し、課題解決に向け関係機関と協働し対応策を講じます。

【R7実績】

- ・ほたる合同ミーティングや各種意見交換の場を通しての在宅医療・介護連携に関する課題の抽出

（３）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

24時間対応の在宅医療提供体制や、庄内地域の入退院調整ルールを活用、および庄内プロジェクトによる質の高い緩和ケア提供により、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を図ります。

また、「入退院支援」「日常の療養支援」「急変時の対応」「看取り」の4つの場面に応じた医療と介護の提供体制を強化します。

【R7実績】

- ・南庄内在宅医療を考える会（年2回）
- ・薬剤師とケアマネジャーとの意見交換会（年1回）
- ・地域NST「南庄内・たべるを支援し隊」の活動支援（定例会議） NST新規申込み14件
- ・歯科医師・歯科衛生士とケアマネジャーおよび通所介護事業所との交流会（年1回）

（４）医療・介護関係者の情報共有の支援

Net4Uや地域連携パス等の情報共有ツールの活用を推進し、医療・介護関係者の情報共有を支援します。

【R7実績】

- ・医療介護連携様式の管理および利活用の促進
- ・情報共有ICTツール「Net4U・Note4U」の運用主体および運用支援、利活用促進に関する活動
- ・ショートステイ空き情報提供（毎週更新）
- ・医療機関、歯科医院、調剤薬局の長期休暇期間中の営業状況の把握と情報提供
- ・庄内南部地域連携パス推進協議会の運営
- ・庄内医療情報ネットワーク推進協議会の開催（年2回）および特別講演会の開催（年1回）

(5) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援

在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置・運営により、連携の取組を支援します。

【R 7 実績】

- ・総合相談窓口業務（訪問歯科診療相談窓口、地域一体型 NST 窓口機能も含む）
- ・荘内病院地域医療連携室における入退院支援

(6) 医療・介護関係者の研修

多職種協働による在宅医療と介護の連携を推進するため、地域の医療・介護関係者を対象とした医療と介護の多職種連携研修会を開催します。

【R 7 実績】

① 鶴岡地区医師会地域医療連携室ほたる開催分

- ・医療と介護の連携研修会令和 7 年 11 月 10 日（月） 参加者数 126 人
テーマ：「人生会議：ACP を熱く語る！～あなただったらどうする？～」
講師・ファシリテーター：鶴岡地区医師会理事・前庄内保健所長 蘆野 吉和 氏
- ・地域一体型 NST「南庄内・たべるを支援し隊」・ほたる多職種 合同研修会
令和 8 年 3 月 24 日（火）参加者数 25 人
テーマ：「病院と地域で“つなぐ”リハビリテーション栄養ケア」
講師： 坂総合病院リハビリテーション科科长（医師） 藤原 大 氏
- ・ほたる多職種研修会
第 1 回令和 7 年 7 月 3 日（木） 第 2 回令和 7 年 7 月 15 日（火） 延べ参加人数 125 人
テーマ：「高齢者の看護について学ぼう」
講師：鶴岡市立湯田川リハビリテーション病院 認知症看護認定看護師 兼子 美智子 氏

② 鶴岡市立荘内病院『庄内プロジェクト』開催分

- ・緩和ケアスキルアップ研修会 3 回開催 延べ参加人数 183 人
第 1 回令和 7 年 6 月 18 日（水）
テーマ：『献便』から始まる 鶴岡“ヘルスシェア・コミュニティ”の実現に向けて」
講師：メタジェンセラピューティクス（株）CEO 中原 拓 氏
- 第 2 回 R7 年 10 月 22 日（水）
テーマ：「臨床倫理と緩和ケア～なぜ今、倫理が大切なのか～」
講師：一般社団法人 MYwells 地域ケア工房 代表 神谷 浩平 氏
- 第 3 回令和 8 年 2 月 4 日（水）
テーマ：「化学療法について」
講師：緩和ケア認定看護師 川井 望紗都 氏

(7) 地域住民への普及啓発

医療やケアに関する本人による意思決定を促進するため、人生の最期をどう迎えるかを話し合い、本人が希望する人生を送る支援する ACP（人生会議）などについて、普及・啓発を図ります。

【R 7 実績】

- ・市民向け在宅医療・介護連携に関する研修会やイベントの企画・運営、共催
- ・地域で開催される健康、医療、介護等のイベントへの参加
- ・ほたる HP や Facebook ページ、ほたるだより等での各種情報提供

- ・つるおか健康塾（年 5 回）
- ・ほっと広場（がん患者と家族の会）（年 4 回）
- ・ぷちたみ（ストーマ患者と家族の会）（年 2 回）
- ・緩和ケア市民公開講座（年 1 回）
- ・出張講演会（年 3 回）
- ・ドクター出前講座（年 3 回）

（８）在宅医療と介護連携に関する関係市町の連携

庄内保健所や三川町および二次医療圏内にある病院間等との話し合いを行い、広域連携が必要な事項について検討します。

【R 7 実績】

- ・ほたる合同ミーティング（年 6 回）
- ・在宅医療・介護連携推進事業関係機関会議（年 3 回）
- ・庄内地域難病対策協議会への参加（年 1 回）
- ・庄内地域における在宅医療・介護広域連携推進のための連絡会議への参加（年 1 回）